

原発再稼働の是非を県民が決める会の 「賛同団体」になってください

柏崎刈羽原発を再稼働する、しないは、すべての県民の将来を左右する、とても重要な問題です。すでに国の審査はほぼ終わり、現在は、新潟県独自の施策である「原発検証委員会（県内外の専門家たちによる検討会議）」がこの問題を審議しています。この検証委員会の徹底した審議結果を踏まえ、近い将来、知事は再稼働の是非を判断することになると言われています。

知事は公約で、再稼働の是非を決める際には、「県民の信を問う」と約束しています。言うまでもなく、新潟の未来を決めるこの重要問題では、まさにその〈決め方〉が、民主主義にとってきわめて重要となります。「県民の信を問う」というのは、住民投票や県知事選などを通じて、県民の声を直接聞くということの意味します。原発の再稼働といった個別の重要課題は、他の全体的な争点をめぐって選出された県知事、県議会議員だけの判断では、必ずしも県民の〈民意〉を反映できません。県知事や県議会議員の判断だけで柏崎刈羽原発の再稼働の是非を決めさせるわけにはいきません。

私たちは、柏崎刈羽原発の再稼働の是非を決める際に、十分な県民の〈民意〉を反映させるために、署名を集め、新潟県知事に提出することにしました。私たちは「原発再稼働の是非を県民が決める会」を発足させ、これから全県で署名を集める運動に取り組んでいきます。ぜひ「賛同団体」になって頂き、一緒に署名に取り組みませんか。皆様の参加をお待ちしております。

発起人

朝倉奏（僧侶）、磯貝潤子（栄養料理研究家）、後藤ゆうじ（カフェオーナー）、
道又嘉織（子育て講師&デザイナー）

賛同団体申し込み用紙

申し込み先 FAX 025-281-8101 mail;kenmindekimeru@gmail.com

- ・賛同団体になります ()
*○をつけてください。

フリガナ

団体名 _____

住所 〒 _____

電話番号 _____

事務局 〒950-0965 新潟市中央区新光町6-2

TEL 025-281-8100、FAX 025-281-8101 (県平和センター気付) 担当;有田純也